

令和7年3月24日

プラネット福祉用具アワード2025の投票結果を発表しました。 「ラップポン」が三つ星を獲得、二つ星「グレイスコアシリーズ」など7製品が受賞 三つ星受賞製品の登場は5年ぶり4製品目となります！

福祉用具プランナー研究ネットワーク（通称プラネット）は、第9回となる「プラネット福祉用具アワード2025」を実施、18のノミネート製品で投票を行い、7つの受賞製品を発表しました。

今年はプラネット創設10周年となる今年には会員のほかに福祉用具プランナー資格者にも投票を呼びかけ、記念イヤーにふさわしく5年ぶりに三つ星受賞製品が登場しました。見事三つ星に選ばれたのは日本セーフティー社の製品で介護ロボットにも該当する自動ラップ式ポータブルトイレ「ラップポンオープン」、同じく介護ロボットで介護施設向けに普及の進むパラマウントベッド社の「眠りスキャン」も一つ星を獲得し、福祉用具新時代を感じさせる結果となりました。

また、バックサポートに回旋（ひねる）機構を搭載したコボリン社の姿勢変換機能つき車いす「ハインル」も革新性で高く評価され一つ星を受賞、車いすの受賞は、調整の幅の広さと簡易さなどの評価で松永製作所社の「グレイスコアシリーズ」、多機能でありながら小型軽量な点の評価でミキ社の「6輪ティルト&リクライニング車いすSKR-8」が選ばれました。

さらに、DIPPERホクメイ社の「バスポジBPZシリーズ」は豊富なオプションと設置のしやすさで、幸和製作所社の「ジスタ」は新たな駐車ブレーキ機構で安全性を高めた点で評価を集め、それぞれ一つ星を受賞しました。

プラネットでは4月17日に大阪インテックスで開幕するバリアフリー展において授賞式を行ないます。ぜひ、ご取材のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 受賞製品



三つ星

○ラップポン・オープン 自動ラップ(S)

(日本セーフティー株式会社 革新性×支援力×普及力)



●製品の価格高騰が続く中、自動ラップで10万円以下に抑えた製品は提案する側にとって嬉しい点。維持費はかかるが、排泄処理は自分で行いたいという希望は多くの方が持っている。訪問介護の訪問回数も抑えられることが期待できる。(福祉用具貸与)

●近年需要が高まる同性能の製品の中で価格高騰の波に負けず低価格化された企業努力を評価したい。(福祉用具貸与)

●この機能を介護保険枠内で提供することが出来ること自体が信じられません。(研修・研究)

●昨今の防災の観点から水を使用しないで排泄物を処理出来るというのは、福祉用具に縛られない幅広い分野での支援力を感じます。もちろん介護の現場でも排泄介助の相互の精神的負担軽減の意味においても支援力のある製品だと思います。(福祉用具貸与)

●排泄物を過度に気持ち悪く感じる家族でも支援できるようになり、介助量軽減の力が高い(作業療法)

●ポータブルトイレのにおい問題の解消になれば、使用者も増えるのではないかと考えたため(理学療法)



二つ星

○グレイスコアシリーズ

(株式会社松永製作所 普及力×支援力)



- 体幹機能が低下しているが、自走はしたいというご利用者に重宝しています。そういう利用者は多いと思われます。(理学療法)
- 調整機能、座面角度、背もたれパイプ形状、レッグサポート角度、駆動効率などが良い(理学療法)
- 着座時間の長い方や姿勢保持調整が必要な方、170cm超える方など多くの方に選定できる点を評価(福祉用具貸与)
- シーティング、座奥調整がその場で出来る事、背もたれが高いので長身の人にも向いている為(福祉用具貸与)
- グレイスコアシリーズの製品力に加えて、車いす再発見プロジェクトの活動も現場支援に大きく貢献されたと思います。(その他)
- 微調整がネジなしでできるのが現場で大変役立つと思います。(理学療法)



一つ星

○ベスポジBPZシリーズ

(DIPPERホクメイ株式会社 普及力)



- 新規訪問の時に、とりあえず持っていくと助かる製品。住宅改修等で設置できない環境でも、適切な場所に設置できる為とてもいい。工具レスになってますます普及しそう。(福祉用具貸与)
- 突っ張り手すりとしてだけでなく、オプション品を活用する事で屋内生活の様々なシーンで使用が可能のため。(福祉用具貸与)
- オプション数が豊富であり、様々な症状・動作に対応できる。(福祉用具貸与)
- 現場で利用者からこれを考えた人はすごいと言われる回数が圧倒的(福祉用具貸与)



一つ星

○姿勢変換機能つき電動車いす Hineru (ハインル)

(株式会社コボリン 革新性)



- 人の細かい動きをサポートできる可能性のある製品 身体欲求と介護の理想バランスに近づける可能性がある。(作業療法)
- 初めて存在を知り、驚きました。動きの自由度、操作性、とても素晴らしいと思います。ご自身で細かく動きを調整できることは、身体的・心理的負担の両方を大きく軽減してくれるのではないかと感じました。(ケアマネ)
- ユーザー自身が自分で姿勢を調整できるという点が評価できる。(理学療法)
- これまでのティルト・リクライニング機構だけでなく、旋回機能を持たせたあたりがとても革新性を感じます。求めている方は少なくはないと思います。(福祉用具貸与)



一つ星



○ジスタ

(株式会社幸和製作所 革新性)

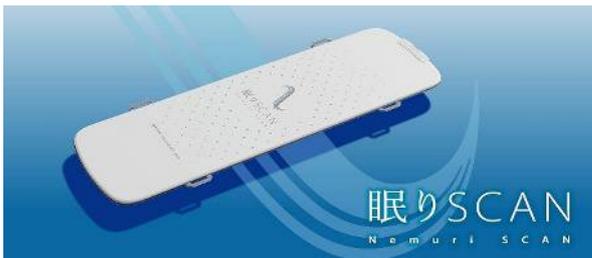
- 革新的な駐車ブレーキの機能によりブレーキのかけ忘れを確実に予防できる為認知機能低下している方でも安心して使えるから。(福祉用具貸与)
- ブレーキが座面を下ろした時には解除されないことで着座時の転倒を防ぐことができる。駐車ブレーキ操作を無くすことに視点を置いた方が革新的である。(福祉用具貸与)
- 座面を出したまま歩行されている方をととても良く見かけます。駐車ブレーキを使用せずに座面に座るというのもあるあるです。そのどちらも解決できるのは、とてもありがたいです。(ケアマネ)
- 男性、女性に関わらず人気 (福祉用具貸与)



一つ星

○眠りスキャン

(パラマウントベッド株式会社 支援力)



- 睡眠の質は、見えない。それを「見える化」しようと試みた点。薬剤の増減にも寄与する可能性。人の質が変わる可能性にも関与しているのではないかと感じた点。本人だけでなく、介助者にも「見える化」することでお互いの時間管理も変わる可能性もある点。(理学療法)
- 自分で教えてくれない方、昼夜逆転の方、早朝覚醒など、睡眠と活動のリズムがわかると、睡眠薬がいる、いらぬ、睡眠薬のタイミング、活動時間の工夫など、日頃のケアの根拠にも活かそう。(作業療法)
- あるとないとでは現場のスタッフの負担感が違います。今後はこういった機器が標準化していくのではないかと思います。(福祉用具貸与)
- 将来性がある。眠りを分析することで眠剤量の判断になる。(福祉用具貸与)



一つ星

○新世代6輪ティルト&リクライニング車いす SKR-8

(株式会社ミキ 特別賞)



- 物凄い機能が付いている商品がいくつもありそのどれもが革新的ですが、その中で実用的で身近な所で受け入れられているところがより革新的だなと思いました。(介護職)
- トレーリング式サスペンションによりキャスターUP角度が8度から18度になったことで、既存の用具では越えられなかった段差がスムーズに移動が可能となったため。(福祉用具貸与)
- リクライニング車椅子でありながら6輪という取り回しの良さで屋内外問わず使えるという点。(福祉用具貸与)
- 6輪のティルト&リクライニング車いすで外出できるなど、今までの課題が解決できている。(福祉用具貸与)

2. 授賞式について

プラネット福祉用具アワード2025の授賞式をバリアフリー2025メインステージで開催、プラネットブースでは受賞製品の展示を行います。

●プラネット福祉用具アワード2025授賞式

場所：インテックス大阪・インテックスプラザ
イベントステージ

日時：2025年4月17日（木）12：30～
受賞各社による受賞製品ミニプレゼンを実施します。

●プラネットブース

場所：5号館（5-433）

展示会期間中、受賞製品を展示します。

参考：<https://www.tvoe.co.jp/bmk/outline/> 授賞式の様子（2024年バリアフリー展）



3. プラネット福祉用具アワードの趣旨・目的

国内外の製造者を問わず、日本国内で発表される福祉用具の中から優秀であると支持を集める製品を選定し、「プラネット福祉用具アワード」の賞を贈呈することにより、その開発・製造事業者を称え、一層の性能・品質・安全の向上を促すと共に、それをもって家族やケアスタッフ等介護者を含めた利用者の仕事や生活の質の向上に寄与します。また、福祉用具プランナー研究ネットワーク会員が、より深く福祉用具の性能・品質・安全についての知識を探求し、相互の意見に触れる機会となることを目的とします。

4. 賞の決定と種類

候補製品（ノミネート）の中から、プラネット個人会員（正会員・準会員）の投票により、次の3つの基準により優れた製品を選定します。基準ごとに上位3製品を選び、ひとつの基準について星マークをひとつ付与することにより、「一つ星」から「三つ星」の賞となります。（2025年は投票の範囲を福祉用具プランナー資格者に拡大しました。）

- （1）革新性～製品化された技術やアイデアが革新的で評価できる
- （2）普及力～価格やデザイン、サイズなどが秀でており、普及力が大である（見込まれる）
- （3）支援力～現場での課題を解決できる力が大である（期待できる）

※各カテゴリーでは上位とはならないものの、ほかの受賞製品よりも総得票では勝っているなど、一定の評価を得た製品については、「特別賞」として表彰する。

5. 福祉用具プランナー研究ネットワークについて

福祉用具および、その適合等関連知識と技術を公益財団法人テクノエイド協会が認定する「福祉用具プランナー」資格取得者（約14,000人）を中心として、平成26年に発足した任意団体です。現在の会員数は全国に約500名、知識や技術の共有を通してさらなる資質向上を目指すための研究と相互研鑽を行なうことを趣旨として、各地でセミナーを開催するなどの活動をしています。

【公式ホームページ：<https://www.fukushiyougu-plannet.com/>】

本発表のお問い合わせ先

福祉用具プランナー研究ネットワーク アワード担当 伊藤勝規

連絡先 メールアドレス（所属先直通） itou@normalization.jp

（プラネット事務局） jimukyoku@plannet.gr.jp